

特別展 柳宗悦との出会いから百年

吉田璋也の民藝

— 美の王国を夢見て —

20
20年 9月5日[土]

20
21年 3月7日[日]

開館時間：午前10時～午後5時

入館料：一般500円 / 大学生300円

鳥取市民（先着1000名）・高校生以下無料

鳥取市 / 鳥取市で中心となる民間「ムネノミヤ」等協賛事業 / 鳥取市
鳥取市の文化は鳥取1000年を代表する文化財ともなっています。

休館日：水曜日（祝日の場合は翌日）

12月30日・1月3日

旧吉田医院特別公開

2020年 9月5日[土]
— 11月8日[日]

入館料 鳥取民藝美術館入館券にて無料入館
受付時間 10時～16時（最終受付15時30分）

鳥取民藝美術館

〒680-0831 鳥取市安町 601

TEL / 0852 26 2967

E-mail / info@u-muse.or.jp

URL / <https://u-muse.or.jp/>

主催 / 鳥取県・公益財団法人鳥取民藝美術館

photo / ©Akira Shizuka, ©Shizuka Shiroki

鳥取民藝美術館

令和2年度 鳥取県・吉田璋也の民藝魅力発信事業

鳥取県は、守り伝えられてきた文化財とその保護正に基き、様々な文化財を
あつめた「文化庁文化遺産」に選定し、鳥取市は、発信を行う「文化
遺産」の3つとして、あつたりの民藝文化財の魅力を発信します。

特別展 柳宗悦との出会いから百年

吉田璋也の民藝

— 美の王国を夢見て —

本特別展は吉田璋也(1898-1972)が柳宗悦との出会いから百年を記念して、吉田がたどった民藝の道を回顧し、その新作民藝の成果を展示するものである。吉田が目指した民藝運動は、生活を美しくすることであり、「民藝運動は美による社会改革運動だ」という強い信念で貫かれていた。その生涯は、美の王国を夢見つづけた一生だった。



第1章 「白樺」から「民藝」へ

今から百年前、1920(大正9)年、医学生だった吉田璋也が柳宗悦と出会い、生活改革する「バーナード・ロウのユウキョウ(文藝)」はほとんどの記念の作品で、生涯これを大切にした。

- 1 「白樺」(大正9年5月号)
- 2 バーナード・ロウ「文藝」(大正9年8月)
- 3 新潟県立専門学校時代の民芸誌「アダム」(大正9年2月)
- 4 生涯にわたり愛用された和紙に人形(鳥取民藝美術館蔵)



第2章 「新作民藝運動」の確立

1926(大正15)年、吉田は民藝運動の起るもとこれに共鳴し、1931(昭和6)年、郷土の鳥取で、新たな民藝をつくる新作民藝運動を始める。生活・芸術・生産・流通・販売の体制を確立した。

- 5 年ノ戸組の確立(柳宗悦、中野實雄)「昭和美術」1931(昭和6)
- 6 大工みこ(鳥取)「昭和7年」
- 7 大工みこ(東京高橋)「昭和8年」
- 8 鳥取の民芸運動の中心「アダム」(昭和6年2月)「日本民藝館蔵」



第3章 中国の「新作民藝運動」

1931(昭和6)年、中国に軍国として攻む。柳宗悦も北京に赴き、中国人の従来の工芸を調査研究し、中国人のものも新作民藝運動を起し、全国から観光までその体制を確立した。

- 9 北京で製作した土器と漆器
- 10 北京の食卓で民芸品の展示会
- 11 「北京生活日記」(東京)「昭和10年」
- 12 「民芸の心」(月刊民芸)「昭和14年」(大工みこ)の発行の中心人物である。



第4章 「新作民藝運動」の展開

1945(昭和20)年、空襲に引続き、1947(昭和22)年に鳥取で新作民藝運動を再開する。1949(昭和24)年、鳥取民藝美術館を創設し、工芸家団を鳥取民藝協会の施設で作業に鳥取民藝協会を再開した。1953(昭和28)年頃より10年間ほど、特に新設のデザインで力を入れた特産品など、鳥取民藝の発展と大工みこデザイン社に社名を付した。その自覚を「伝統的ものをより上げる個性化自分でもデザインでもできる方法」製作上の技術の多くは協力者を得られる方、採り過ぎて製作させる方、即ち作品を売りに行く方法とした。鳥取民藝美術館、大工みこ工房、菓子地蔵堂などの施設を充実させ、1962(昭和37)年、生活芸術協会の設立と大工みこ工房を開設した。

- 13 美鳥民藝美術館開館(昭和24年)
- 14 大工みこ工房(昭和25年)「本」第3期鳥取民藝美術館(昭和26年)
- 15 1950年のデザインコンクールは、新設された鳥取県内の鳥取民芸館「鳥取が保護する工芸家と鳥取」日本民藝館に展示した例
- 16 大工みこ工房(昭和37年)
- 17 菓子地蔵堂(昭和38年、昭和32年改築)
- 18 年ノ戸組工房(昭和32年改)



第5章 鳥取の文化財保護活動

1931(昭和6)年、新作民藝運動の起るもと同時に、財団法人鳥取門の保存に力を入れた。鳥取県に鳥取文化財保護会を設立した。鳥取県に鳥取文化財保護会を設立した。鳥取県に鳥取文化財保護会を設立した。鳥取県に鳥取文化財保護会を設立した。

- 19 鳥取県立美術館(昭和12年開館)
- 20 鳥取県立美術館(昭和30年鳥取県立美術館)「バーナード・ロウ蔵」
- 21 大工みこ工房(昭和48年改築文化財指定)
- 22 鳥取民藝美術館開館、鳥取民藝美術館(昭和39年)



関連事業

● 旧吉田医院特別公開

期間：2020年9月5日(土)～11月8日(日)
場所：鳥取市丸尾304(鳥取民藝美術館向かい)
入場料：鳥取民藝美術館入館料に加えて無料入場

● 3Dデジタルミュージアム・ワークスルー

鳥取民藝美術館および吉田璋也氏の3Dデジタルミュージアム・ワークスルー公開
期間：2020年9月19日(土)～公開予定
URL: <http://www.musejyouda.com/>
TEL: 090-3529-1100



旧吉田医院

1952(昭和27)年の鳥取大空は鳥取市街地の半分以上を焼き尽くす大空襲と空襲。吉田の民藝も消失した。早急な建て直しが必要。本館2階建て4層の特別民芸美術館の民芸を再入館計し展覧で展示して完成させた。

23 旧吉田医院主館復元 24 吉田家内蔵の鳥取大工 25 民芸美術館特別公開

